

校長式辞 第1学期 始業式 6月1日(月)



大変なことを乗り越えた先には きっと…

(〇〇地区の) みなさん、おはようございます (こんにちは)。

約3か月にも及ぶ臨時休校に耐え、やっと…、やっと、本日、みなさんとともに令和2年度のスタートがきれいを大変うれしく思います。

2か月もお待たせしてしまいましたが、改めて、進級おめでとうございます。みなさん、

休校中も元気にしていましたか？

課題にも、進んで取り組めましたか？

少しは体を動かす時間をつくりましたか？

みなさんのために、いろいろな苦勞をしていらしたご家族に「ありがとう」は言えましたか。

さて、今年度は、明日の入学式で159名の新入生を迎え、全校児童数945名で「家庭・地域とともに 未来を拓く しわすだ笑楽幸 (しょうがっこう)」を創っていくこととなります。

今年度の合言葉は、「みんなが (自主・創造) みんなで (協働・共生) みんなのために (貢献・自己有用感)」です。

「みんな」という言葉が並んでいますね。

この「みんな」には、みなさん一人一人の成長と仲間と力を合わせて、いろいろなことにトライし、笑顔と楽しさいっぱい为学校にしていこうという願いが込められています。

再開したといっても、当分の間は、地区ごとの分散登校であったり、マスクを必ず着けることであったり、手洗いやお互いを守るためのルールやマナーなど、「新しい学校生活様式」を身に付けてもらわなければなりません。

この危機を乗り越えるためにも、「みんなが」「みんなで」「みんなのために」考え、行動していくことが重要です。

クラス全員がそろうのは、15日(月)からになりますが、新しいクラスの仲間や先生方と一緒に、この大変さを乗り越え、たくさんの「笑顔」や「楽しさ」、「幸せ」を創っていきましょう。

本日の始業式で、子供たちに話した内容です。(放送：2部制)

本年度も、全校朝会や学校行事等で子供たちに話した内容をHPに掲載し、皆様にお伝えしてまいります。(第1学期は、朝会は放送、学校行事は中止としますが)

学校だよりと併せて、校長の考えや願い、「十二月田小の教育活動」へのご理解を深めいただき、話の内容を引用、活用していただきながら、子育てをはじめ、「家族のコミュニケーション」を豊かにするきっかけにいただければ幸いです。

いろいろな面で「特別な1年」となり、保護者の皆様には不安や不満、負担もおかけするかとは存じますが、温かいご理解ご協力をお願い申し上げます。

校長 石井 宏明